

本市を支える「止まらない、ミスがない、セキュリティが高い」システムの提供

ミスの無い基幹系システムを提供

- 各段階でのミスを完全に防止する体制
⇒業務フローの徹底検証とチェック体制強化
業務フローを整備し、情報システム課、事業者、所管課の役割を明確化してチェック体制を強化することで、情報処理に伴うミスを完全に防ぐ体制を構築する

信頼性の高いインターネットシステムを提供

- 市民の要望に応えるサポート体制
⇒24時間365日完全サポートの実現に向けた体制強化
自動交付機、施設予約、Web等、市民が直接利用するシステムについて、サーバーの自動監視、障害対応の時間延長、職員が対応可能なマニュアル整備等、障害復旧サポート体制を強化する

情報システム管理の強化

- 小さなミスも絶対に見逃さない体制の確立
- 同じ障害は繰り返さない運用の実現

止まらない庁内LANシステムを提供

- 可能な限りシステムを止めない運用体制
⇒システム停止要因の徹底検証と対応策の実施
財務会計、電子決裁、庁内メール等、全庁業務の中核システムである庁内LANの運用を再検証し、障害対応の迅速化、保守の効率化を徹底させ、システムを止めない運用を実現する

セキュリティの高いシステム環境を提供

- 外部からの不正な進入を許さない体制
⇒新ネットワークの性能を活用したセキュリティ環境整備
サーバー監視強化、迷惑メールの完全ブロック等を実現する
- 外部に情報が持ち出されない体制
⇒ファイル共有システムを活用
重要情報を庁内で一元管理できるファイル共有システムの活用を推進する